

スリーティアーズ スコーンレッスン&ティー

スリーティアーズ・一ノ木理恵シェフのスコーンレッスンを開催。原材料から生地扱い方、成形、焼き上げまでをデモ形式で紹介しします。レッスン後はクリームティー&スイーツでティータイムをお楽しみ頂きます。【要予約】

2026年 10月 1日(木) 11:00 - 13:00
〔同内容を 2 回開催 定員 20 名様〕 **14:00 - 16:00**

場所：登録有形文化財 旧・軽井沢郵便局舎（明治四十四年館）1 階

料金：8,800 円（入園しなくても参加できます）
予約：スリーティアーズサイトで受付（9/1 から受付）<https://three-tiers.tokyo/>

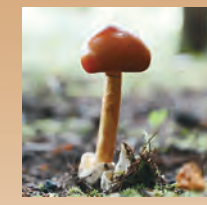


うちでも焼ける作れる

イベント <ご予約はお早めに>

きのご観察会

普段なにげなく見たり食べたりしているきのこを専門家と一緒に観察して、きのこの秘密を探ります。資料の展示も行います。



2026年 9月 23日(水) 13:30 - 15:00

資料展示は 9月 18日(金) ～ 23日(水) 9:00 - 17:00

場所：登録有形文化財 明治四十四年館 1 階

料金：300 円 共催：軽井沢サクラソウ会議

定員：15 名程度【要予約】

【きのご観察会のご予約 ☎0267-46-6161】

観察会はきのこの状態で中止する場合があります

展示の閲覧は期間中自由にご覧いただけます

山野草ガイドツアー 野の花さんぽ 2026

花々がすべて終わり結実する頃の塩沢湖畔を散策します。植物の専門家の解説を聞きながら楽しく学びます。

2026年 10月 10日(土) 13:30 - 15:00

集合：軽井沢タリアセン中央ゲート

ガイド：軽井沢サクラソウ会議 自然観察指導員

料金：深沢紅子野の花美術館入館券 600 円

定員：10 名程度【要予約】

【野の花さんぽのご予約 ☎0267-46-6161】



OECM 自然共生サイト「軽井沢タリアセン」維持タイプ

OECM 自然共生サイトのロゴが新しくなりました

写真家杉本奈々重 秋の軽井沢ロケーションフォト

わんちゃんと秋を満喫！プロにおまかせ紅葉とハロウィンの季節にわんちゃんの素敵な写真を撮る体験。わんちゃん以外の写真もご相談ください。

2026年 10月 23日(金) ～ 10月 25日(日) 10:00 - 15:00 のうち約 1 時間 【要予約】

場所：軽井沢タリアセン園内

料金：19,800円(入園料別) わんちゃん2頭の場合+3,300円(約 100 枚のデータを USB メモリでお渡し)

【ロケーションフォトのご予約は ☎0267-46-6161 まで】



9/1 から受付ご予約時にご希望日時をお知らせください

文学散歩 晩秋の旧軽井沢を歩く



旧軽井沢に足跡を残した文学者たちのゆかりの場所を歩きながら当時の様子や作品などをご紹介します。

2026年 10月 24日(土) 13:00 -

集合：旧軽井沢・軽井沢観光会館 ※小雨開催

講師：軽井沢高原文庫学芸員

料金：1,500 円 資料代込

定員：10 名程度【要予約】

【文学散歩のご予約は ☎0267-45-1175 まで】

集合は現地 軽井沢観光会館です

栗の蜂蜜の和栗モンブラン

モンブランケーキにタリアセンで採れたはちみつを添えた秋のスイーツ

2026年 10月 1日 ～ 11月 15日(予定) 14:00 - 16:00

※ 本年採蜜したはちみつがなくなり次第終了

場所：レストラン湖水(軽井沢タリアセン内)

料金：850 円（ドリンクセット 1,200 円）



限定オープン ガレットの店 カシエツト

信州産そば粉を使ったガレットの人気店が今年も期間限定でオープンします。

2026年 11月 11日(水) ～ 15日(日) 11:30 - 14:00

予約時にご希望のご来店日時をお知らせください

場所：登録有形文化財 旧・軽井沢郵便局舎（明治四十四年館）1 階

料金：ガレットランチ 3,000 円 入園しなくても利用できます

定員：毎日 20 名様【要予約】

【カシエツトのご予約 ☎0267-46-6161】



展覧会

開館 40 周年 みによん展

本展のためにフランスから借用したペイネのかわいいデッサン原画を中心に初公開作品も含め約 40 点展示いたします。

2026年 7月 2日(木) ～ 2027年 1月 11日(月) 9:00 - 17:00

場所：重要文化財 アントニン・レーモンド「夏の家」

料金：大人 200 円 小中学生 100 円（入園料別）



12,1 月は休館日あり
開館時間 10:00 ～ 16:00

越ちひろ展 Le monde des couleurs par Chihito Koshi

研ぎ澄まされた色彩感覚によって描かれた越ちひろの作品展。色空間を旅するように原画やアートワークをご覧くださいます。

2026年 8月 1日(土) ～ 11月 8日(日) 9:00 - 17:00

場所：登録有形文化財 旧朝吹山荘「睡鳩荘」

料金：大人 500 円 小中学生 200 円（入園料別）



「Wonder Wonder」
2015 年

深沢紅子・甲斐仁代展 ～ふたりの女性画家～

野の花や女性を好んで描いた深沢紅子と、人物・花などを豊潤な色彩感覚で描いた甲斐仁代の二人の友情展をご覧くださいます。

2026年 9月 2日(水) ～ 2027年 1月 11日(月) 9:00 - 17:00 12,1 月は休館日あり 開館時間 10:00 ～ 16:00

場所：登録有形文化財 旧・軽井沢郵便局舎（明治四十四年館）2 階 料金：大人 600 円 小中学生 300 円



甲斐仁代「静物」
1956 年

避暑地の文学 140年のものがたり <続>



軽井沢が避暑地として見出されて 140 年を迎えます。軽井沢ゆかりの文学者が描いた詩・小説・随筆・戯曲・俳句・短歌等をご紹介します。

2026年 10月 16日(金) ～ 11月 30日(月) 9:00 - 17:00

場所：軽井沢高原文庫 本館

料金：大人 800 円 小中学生 400 円

有島武郎、1920 年(大正 9 年) ころ

天空の蝶 パルナシウス

菱川法之（日本蝶類学会会長）『東アジア蝶紀行』を標本で具現化した展覧会。協力：新部公亮。

2026年 10月 20日(火) ～ 11月 29日(日) 9:00 - 17:00

場所：軽井沢高原文庫 堀辰雄山荘

料金：軽井沢高原文庫入館料 大人 800 円 小中学生 400 円



木の葉隠れハロウィン島

中の島の落ち葉にまぎれているハロウィン落ち葉を探してショップでお菓子をもらおう。

2026年 10月 15日(木) ～ 10月 31日(土) 9:00 - 17:00（落ち葉がなくなるまで）

場所：落ち葉を探す場所は<中の島>

交換する場所は <タリアセンショップ>

★ 毎日 50 枚あります。拾ってお菓子に交換できるのはお一人 1 枚まで。

Taliesin Shop
ミニ・イベント

ハロウィン
てるてる

かものどん
ぐりひろい

ゆうちゃん
とあそぼう

<ミニイベントは不定期開催>



かぼちゃのフェイスクラフトはショップオリジナル

ハロウィンアートコスチューム

アートなオリジナルコスチュームを着て紅葉散策と美術鑑賞。マビノギオン神話のような美しい仕上がりの方には特典もあります。

2026年 10月 31日(土) 9:00 - 16:00

対象：18 歳以上の方でケルト風の完全なハロウィンコスで入園する方

特典（本人のみ）：仕上がり度でタリアセン入園無料や美術館も無料に

定員：30 名様まで【要予約】

予約：特典は事前に予約した方のみ（方向性等で断りする場合があります）

【ハロウィンコスチュームのご予約は ☎0267-46-6161 まで】

ケルト風コスチュームの世界観 「タリエシン」（抄）

タリエシン [tæliˈɛsɪn] 古き物語 — タリアセン誕生までの話 —

深い森と湖に囲まれた、6 世紀のウェールズの地。そこに、ひとりの魔女が暮らしていました。名は、ケルドウエン。彼女は、凡庸な息子に知恵と靈感を授けるため、特別な葉草を入れた神秘の大釜を一年と一日、昼も夜も煮続けました。その中身は次第に大量の猛毒と化し、同時にまだ誰も知らない力を秘めていきました。そして、運命の日。煮えたぎる大釜から、わずか 3 滴の液体が飛び散りました。それは、知恵と靈感、そして未来を知る力を宿した「祝福の滴」。偶然その滴を口にしてしまった少年グウィオンは、瞬く間に世界の秘密を悟ります。しかし横取りされたことを知るや否や、少年を追い詰めるケルドウエンの怒りが始まります。グウィオンはウサギに、魚に、鳥に……次々と姿を変え、森を駆け、川を泳ぎ、空を舞います。けれど、魔女もまた姿を変え、どこまでも少年を追い続けました。逃げ場を失い、一粒の白い麦に変身して納戸に身を潜めた少年を、雌鶏と化したケルドウエンは鋭いくちばしで摘み上げ、飲み込んでしまいます。やがて彼女はお腹に子が宿っていることに気づき、これまでの因縁を察した彼女は生まれた子どもを革袋に入れ、湖へ流してしまいます。偶然その子を拾い上げたエルフィンが見たものは、暁前の暗闇の中でまばゆく輝く、小麦のように白く小さな額。「輝ける額（Taliesin）」。

その名を与えられた子どもは、やがて世界の記憶を語り、未来を歌い、ブリテンの王たちをも驚かせる偉大な吟遊詩人となりました。彼の言葉には、誰も知らない遠い過去と、まだ訪れていない未来までも映し出されていたといいます。知恵と魔法、変身と運命——。

ひとりの少年が神秘の力を得たことから始まった物語は、古いウェールズの伝承として、アーサー王伝説とも繋がり今も語り継がれています。

——森が眠り、湖に月が映る夜。古い魔法の物語